

各 位

2022年3月2日
SBIホールディングス株式会社

**当社子会社である SBI Bank に関する
本年3月1日のワールドビジネスサテライトにおける報道に関して**

本年3月1日のワールドビジネスサテライト（以下、「WBS」）において、当社のロシアにおける銀行子会社である SBI Bank LLC.（以下、「SBI Bank」）による外国送金に関する取り組みについて報道されました。

この内容に関しまして、現在ロシアに対して実施されている制裁を迂回する手段として利用していると誤認される恐れがあるため、SBI Bank の現在の状況を含め正確にお知らせいたします。

【本件取材と制裁等の公表に関する時系列（日本時間）】

- 2月27日 夜 国際的な決済ネットワークである SWIFT から、ロシアの特定の銀行を締め出す措置に日本も加わることを日本政府が発表
- 2月28日 15:30 SBI Bank が WBS からの取材に対応
- 3月1日 未明 ロシア政府が国内居住者による国外への外貨送金を原則禁止
- 3月1日 22:00 取材内容が WBS にて放送

まず、SBI Bank につきましては SWIFT による規制の対象外である銀行であり、SWIFT の送金ネットワークを利用することが可能です。そのため、放送において説明された代替送金手段は、今回の制裁が決定されて以降利用した実績はございません。また、SBI Bank に対して SWIFT の送金ネットワークの利用を制限された場合、当然ながらその決定に従うものであります。しかしながら、ロシア政府が国内居住者による国外への外貨送金を原則禁止しており、現在 SBI Bank は海外への送金は一切行っておりません。

なお放送において説明された代替送金手段は、今回の制裁が決定する以前から、システムトラブル等により SWIFT が利用できない場合の代替手段として、現地日系法人および日本人留学生を含む現地在留邦人を対象とした BCP（事業継続計画）として策定し、テスト等を実施していたものであります。

以上

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126